

水やアルカリ水で剥離可能

公式WEBサイト
製品紹介



水系ポリエステル樹脂コート剤

プラスコート Z-221・Z-561・Z-446・Z-730・Z-760

- 脱墨プライマーや(アルカリ)水溶性保護膜として応用可能。
- PET基材に対して、モノマテリアル化に貢献。
- 環境に配慮した低VOCの水系コート剤。
- 透明性に優れたコーティング被膜を形成。
- 用途:脱墨プライマー、水溶性保護膜

一般的性質

	Z-221	Z-561	Z-446	Z-730	Z-760
固形分	20%	25%			
溶媒	水:80%	水:75%		水:74.1~75.0% IPA:0~0.9%	水:70% ETB:5%
外観	淡黄色液体	淡青白色液体	淡黄色液体	微青白色液体	
溶液粘度(mPa・s/20℃)	5	15	25	10	10
pH(10%水溶液)	4.5 ~ 6.5	5.0 ~ 7.0		6.5 ~ 8.5	
ガラス転移温度	47℃	64℃	47℃	46℃	52℃
酸価(mgKOH/g)	10以下			40 ~ 60	40 ~ 55
親水性官能基	SO ₃ Na			COOH	

※IPA:イソプロピルアルコール(CAS No.:67-63-0) ※ETB:エチレングリコールモノt-ブチルエーテル(CAS No.:7580-85-0)

脱墨評価

SO₃Na基含有樹脂

- ・SO₃Na基含有樹脂は、熱水に対して良好な溶解性を示します。
- ・プラスコートZ-221は、低温の水でも良好な脱墨性を示します。
- ・プラスコートZ-561およびZ-446は、Z-221に比べて耐水性を有します。
- ・熱水への溶解性:Z-221 > Z-561 > Z-446

COOH基含有樹脂

- ・COOH基含有樹脂は、1.0 wt% NaOH水溶液に良好な水溶性を示します。
- ・インキ層は、40℃程度の1.0 wt% NaOH水溶液で脱墨が可能です。
- ・プラスコートZ-730およびZ-760は耐水性を有しており、水や熱水には溶解しません。

	プライマー層			
	なし	Z-221	Z-561	Z-446
70℃ 熱水				
40℃ 温水				
25℃ 常温水				

※攪拌速度:100rpm、攪拌時間:5 min

	プライマー層		
	なし	Z-730	Z-760
70℃, NaOH水溶液 (1.0 wt%)			
40℃, NaOH水溶液 (1.0 wt%)			
25℃, NaOH水溶液 (1.0 wt%)			

※攪拌速度:100rpm、攪拌時間:5 min

被膜(イメージ図)

黒色インキ層:5μm	黒色インキ層:5μm
基材(PETフィルム):100μm	プライマー層:2μm
プライマー層なし	基材(PETフィルム):100μm
	プライマー層あり

- ・基材:未処理2軸延伸PET(厚さ100μm)
- 被膜乾燥条件:黒色インキ層:60℃×5 min, 乾燥膜厚 約5μm
- プライマー層:120℃×5 min, 乾燥膜厚 約2μm

